釧路湿原自然再生事業　釧路川支川魚類生息環境の再生実施計画　概要

資料2

実施者　**釧路自然保護協会**

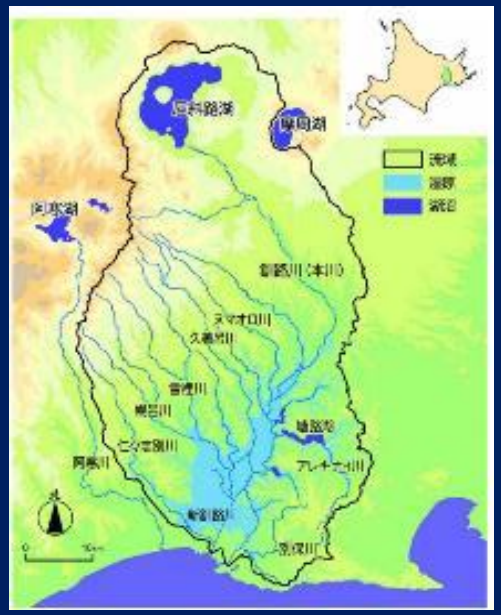
協議会　**釧路湿原自然再生協議会**

実施概要

既設の落差工等の魚類の遡上障害について魚道を整備することにより、イトウやサケ・マスなどの魚類の遡上環境の改善を図る。

◆ 自然再生の対象となる区域

釧路湿原自然再生事業が対象とする釧路川流域の釧路川支川



目標・効果

- イトウ個体数および産卵床数の増加
- サケ・サクラマス産卵床数の増加
- 在来魚種の個体数の増加
- 河川棲魚類個体数増加による希少鳥類などの野生動物の餌資源確保

◆ モニタリング

- 目標達成に向けた調査として、イトウやサケ・マスの産卵床分布調査、魚類個体数調査、鳥類の生息数調査を実施する。

◆ その他

- 事業の実施にあたっては流域の視点や多様な主体の参加を重視し、河川及び湿原に関する情報を地域住民と幅広く共有するとともに、河川や水生生物に関する環境教育等の充実を図り、地域との連携、協働を進める。
- 魚道整備に係る作業も可能な限り地域住民と協働で実施し、河川環境について学び、関係者間の連携体制を構築する機会とする。